

アーバン スケッチャーズ[Urban Sketchers] - ポルトガル[Portugal]での6日間のサーフィン旅

について

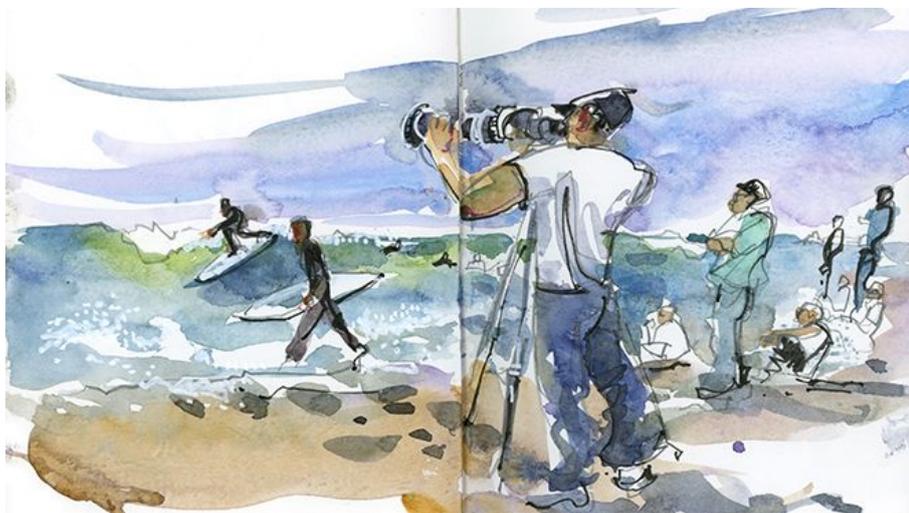


写真: Suhita Shirodkar

アーバン スケッチャーズ[Urban Sketchers] - ポルトガル[Portugal]での6日間のサーフィン旅

国際的なサーフィンの行事日程において最も重要なリップ・カール・プロ大会もあり、サーフィンは海岸沿いのスケッチ ツアー ポルトガルの旅を盛り上げる大きなテーマでした。数多くのビーチや場所ごとに異なる波、漁師町や村はポルトガル人スケッチャーのジョアンさんとアメリカ人スケッチャーのスヒタさんのインスピレーションを喚起するに十分でした

彼らはポルトガルのサーフィンの最も有名な場所のひとつであるカルカヴェロス[Carcavelos]、エリセイラ[Ericeira]、大会が開催されたペニシェ[Peniche]、ナザレ[Nazaré]、そしてリスボン[Lisboa]北部に宿泊しました。また他にもコンポルタ[Comporta]、サン・トーペス[São Torpes]、ヴィラ・ノヴァ・デ・ミルフオンテス[Vila Nova de Milfontes]、そしてポルト・コーヴァ[Porto Covo]を通してアレンテージョ海岸[Alentejo]を巡りました。最後にリスボンに帰ってきましたが、まだ街を散策する時間が残っていました。

サーファーたちの挑戦と同じく、波打つ海を描写し、サーフィン競技に息づくアドレナリンを捉える挑戦にチャレンジしました。

Forte de São Julião da Barra, Praia de Carcavelos



© Suhita Shirodkar

エリセイラ

リスボン北部、海岸沿いのルートはポルトガルの訪問者に最も喜ばれる旅の一つです。主要なサーフィンスポットでもある漁師町エリセイラでの宿泊は欠かせないでしょう。8 kmにわたって続くビーチ、私たちが想像できるあらゆる波を網羅するこの海岸通りはヨーロッパ1、世界でも2番のサーフエリアです。



Praia dos Coxos, Ericeira © João Catarino



Praia do Sul, Ericeira © Suhita Shirodkar

ベニシェ

この西海岸の波は世界中のサーファーやボディーボーダーたちが求めてやってきます。スーパーチューボス・ビーチは巨大なビッグウェーブで特に有名です。ラギドビーチ[Praia do Lagido]とともに、WSLワールド・ツアーの一部を成すサーフィン世界大会「リップ・カール・プロ」の会場でもあります。



Praia do Baleal, Peniche © João Catarino



Praia Supertubos, Peniche © João Catarino



Barcos, Peniche © Suhita Shirodkar

ナザレ
ナザレの海岸通りでもあるナザレ・ビーチの砂浜の長さは世界的に有名で、昔ながらの漁が行われている場所の一つでもあります。特殊な地形が沖に向かう大きな波を生むナザレ峡谷とともに、近年は国際的にも広く認知されるようになりました。ここは、毎年多くのサーファーが挑戦する30 mの巨大な波乗りにギャレット・マクナマラ[Garrett McNamara]さんが成功した場所でもあります。



Nazaré © Suhita Shirodkar



Fisherman, NAZARÉ

Nazaré © Suhita Shirodkar



Nazaré © João Catarino

アレンテージョ海岸通り

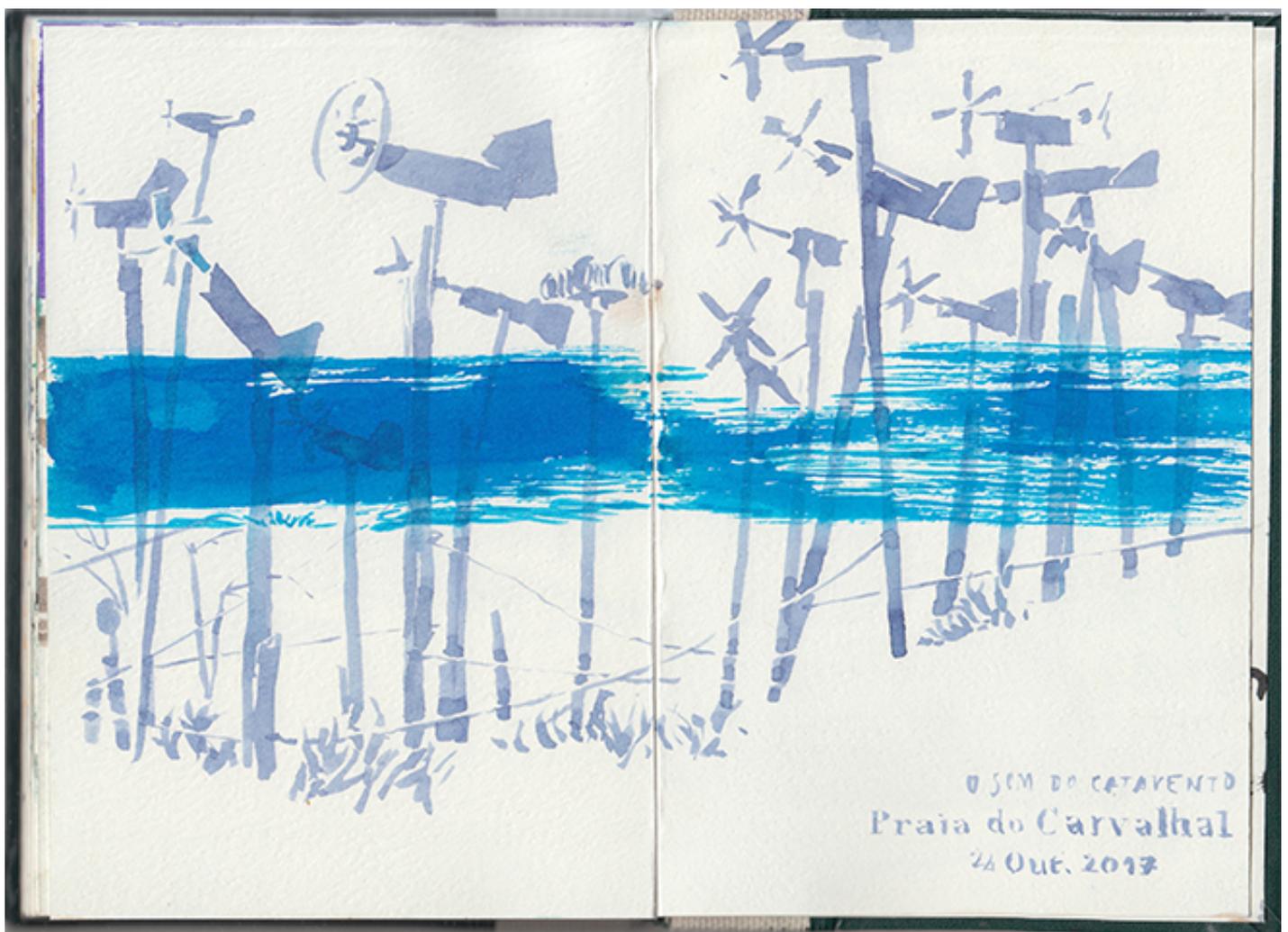
アレンテージョの海岸線が魅力的な理由はここが保護された地区であり、小さく日当たりのよいビーチ天国が広がり、人々もフレンドリーで食べ物もおいしく、さらにサーフィンに適した多様なビーチが点在しているからです。アクティブに活動したい休暇にはもってこいです。



Alcácer do Sal © João Catarino



Alcácer do Sal © Suhita Shirodkar



Praia do Carvalho © João Catarino



Praia de São Torpes, Sines © Suhita Shirodkar



Vila Nova de Milfontes © Suhita Shirodkar

Praia da Costa de Caparica



© Suhita Shirodkar



© João Catarino

リスボン

最後にリスボンに戻ってきますが、まだ街を散策する時間が残っています。



© Suhita Shirodkar